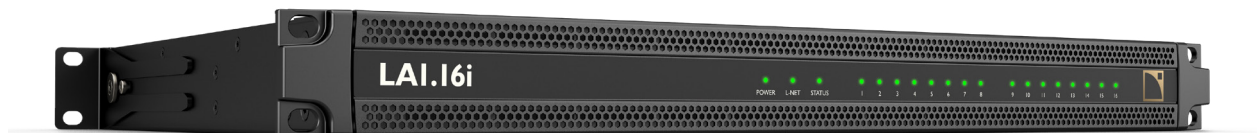


PRELIMINARY

LA1.16i 設備用アンプリファイドコントローラー



- 16 x 16 構成
- シームレスなオーディオネットワークの冗長性
- コンパクト(1U)
- L-SMART パワーマネジメント技術
- 高いチャンネル密度
- 多用途のブリッジモード機能



AES67

MILAN™

LA1.16iは、高離散化アンプリフィケーションとプロセッシングが有益なアプリケーションに独自のソリューションをもたらす固定設備向けに設計された超コンパクトな16 x 16構成のアンプリファイドコントローラーです。LA1.16iは主にL-Acousticsの小型スピーカーを数多くドライブするために開発されており、高い音圧レベル (SPL) を必要としないニアフィールドアプリケーションに最適です。チャンネル密度と柔軟な出力ブリッジにより、比類のない多様性を提供します。シングルエンド (SE モード) では、16 の出力チャンネルそれぞれで 8 Ωで 80 W、4 Ωで 160 W を供給します。さらに、奇数/偶数の出力ペアをブリッジ (BTL モード) することができ、供給可能なパワーは 8 Ωで300Wまで増加します。この機能により、16 の出力を SE モードまたは BTL モードの任意の組み合わせで動作できるようになり、インストーラーとインテグレーターに比類のない価値と適応性を提供します。

LA1.16iが提供する特徴的な機能は、様々なタイプの統合プロジェクトに適しています。高いチャンネル密度は、劇場や舞台芸術センターのフィルやディレイシステム、レストラン、クルーズ船、博物館での分散型BGMシステムなどのアプリケーションに最適です。L-ISA 空間オーディオや Ambiance アクティブ アコースティック デザインなど、個別のチャンネル処理を必要とするセットアップでは、16 の個別入出力を最大限に活用できます。レジデンシャルや客船のスペースには、柔軟なブリッジ機能とコンパクトなフォームファクタを活用して、1 台の LA1.16i で、ホームシアターやプールサイドのエンターテイメント システムで使用されるフルレンジとサブウーハーの組み合わせに簡単かつ効率的にパワーを供給できます。

LA1.16iアンプリファイド コントローラーで初めて導入されたL-SMARTは、L-Acousticsが開発した先進のパワーマネジメント技術であり、予測モデリングアルゴリズムを用いてPSUと各アンプチャンネルを管理します。ハードウェアセンサーからフィードバックされたデータはDSPによって解析され、ドライブするスピーカーシステムのリアルタイムなニーズに適応します。LA1.16i にはこの特許を取得した技術が搭載されており、合計出力1200WのデュアルPSUを管理します。このエネルギーを先進のクラスD出力段にダイナミックかつインテリジェントに供給し、最適なシステムパフォーマンスを実現します。また、スマート主電源電流制限機能も搭載されています。

LA1.16i は、ラックスペースを効率的に使用し、統合コストを削減するために超コンパクトな 1U シャーシにパッケージ化されており、L-Acoustics サウンドシステムに関連する二酸化炭素排出量を削減し、より大きくサステナブルへの取り組みをサポートしています。スピーカーの監視、保護、管理、GPIO、ターミナルブロックコネクタ、万が一主電源が喪失してもDSPカードが機能を継続できるバックアップ24VDC入力など、固定設備アプリケーションに適した機能を備えています。Milan規格に準拠したLA1.16iは、Milan-AVBとAES67ネットワークモードの両方でシームレスなネットワーク冗長性をサポートし、LA Network Managerによるリモートコントロールと監視が可能です。AES67入力ストリームの構成と監視を可能にする Web インターフェース (Web UI) も含まれています。

入出力

LA1.16iは、ストリームあたり最大8チャンネル構成のMilan-AVB (48kHzまたは96kHz) またはAES67 (48kHzのみ) による最大16本のストリーム、合計最大128チャンネルの中から、任意の16チャンネルを選択してEtherCON™コネクタ経由で入力できます。シームレスな冗長性を標準装備しており、プライマリーネットワークで接続が失われた場合、音声はセカンダリーネットワークに自動的にかつシームレスに移動し、聴感上の不具合は発生しません。ノンリダンダントネットワークモードを選択した場合、2つのネットワークポートを使用して追加ユニットをデジチェーン接続することができ、AVBスイッチを追加する必要性を低減します。

さらに、ターミナルブロックコネクタによるAES/EBUとアナログの入力も可能です。オーディオネットワークから2チャンネルのAES/EBU、または1チャンネルのアナログへの自動フォールバック機能を割り当て、オーディオパスの冗長性を高めています。これらの入力は、GPIOやサードパーティのモニタリング/コントロールオプションとともにメイン入力として、あるいはPAVAシステムとの統合に活用することも可能です。

16のスピーカー出力は8つのターミナルブロックコネクタにペアで装備されており、LA1.16iの設置と導入を素早く行うことができます。ターミナルブロックコネクタは、構成可能なGPIOとバックアップの24VDC入力の接続にも使用されます。

主電源はVロック互換のIECコネクタを介して接続され、内蔵のデュアルスイッチモード電源(SMPS)は電圧範囲を変更することなく世界中で使用できます。

グリーンパワー

効率性はLA1.16iの設計理念の中核をなすものです。L-Acoustics System Modeling Adaptive Resource Technology (L-SMART) は、ドライブするスピーカーエンクロージャーのリアルタイムの要求事項と利用可能なパワーを高度に適合させ、特定のスピーカー構成とその電力需要に対して、出力チャンネル容量を最大化します。パワーサプライの高度なサイズ設計に加え、効率的な放熱を実現するように設計されており、熱性能を大幅に向上させることで、アンプモジュールの長時間にわたる電力供給を可能にしています。

すべてのL-Acousticsのアンプリファイドコントローラーと同様に、LA1.16iは力率補正(PFC)を搭載した最新のSMPS技術を採用し、いくつかのメリットを付加しています。主電源サイクルのほぼ100%を活用することで、アンプの効率を最大化し、不安定な主電源に対する耐性を高め、有効な電力を極めて経済的に使用できるようになりました。LA1.16iは、1本の100V/20Aラインから、4Ω(SEモード)で160Wの最大16チャンネルの高出力な増幅を実現します。

LA1.16iはサステナビリティを念頭に開発され、システムの統合コストと長期間運用のコストに直接的な経済的利益をもたらします。卓越したチャンネル高密度設計により、ネットワークとラックスペースの必要性を最小限に抑え、4チャンネルアンプリファイドコントローラーを使用した同等の設計と比較して、最大4倍もの削減を実現します。さらに、重量とアイドリング時の主電源の消費量を大幅に削減し、システムのランニングコストにプラスの影響を与えます。

また、上記の設計上の選択により、部品へのストレスが軽減され、長期的な耐久性も向上しています。

システムモニタリング

L-Acousticsアンプリファイドコントローラーには、アンプとスピーカーの状態、振る舞い、継続性をチェックするためのモニタリング機能が備わっています。アンプリファイドコントローラーは、入出力信号の整合性、レベル、温度、電圧値、さらにパワーアンプの故障状態をモニターできます。不具合が発生した場合、LA Network Manager コントロールソフトウェアまたはサードパーティのコントロールシステム内でリアルタイムに報告されます。

ロードチェッカー機能は、出力ケーブルの検証、プリセットされた負荷が予想される負荷とパラレル接続されたエンクロージャーの数と一致するか検証を行います。

LA1.16iは、リアルタイムの負荷監視と定期的なサイレントテストを組み合わせで出力回路を監視します。パイロットトーン、アンプチャンネル、PSUステータスレポートなど、制御ネットワークとGPIOインターフェースを介して音声アラームシステムとの包括的な統合を提供します。オーディオネットワークのシームレスな冗長性に加えて、入力信号の自動フォールバックとバックアップのオプションも利用できます。これらは、必要に応じて、チャンネル単位と、入力オーバーライドとしてグローバルに設定と有効化をすることもできます。

DSP

LA1.16iは、第5世代のDSPプロセッシングを採用し、入力のスミングマトリックス、拡張されたオーディオ ネットワーク機能、新しいテクノロジーへの対応能力を備えています。すべてのL-Acousticsアンプリファイドコントローラーには、スピーカーマネージメント、トランスデューサーとエレクトロニクスの保護、システム調整のための包括的なツールセットを含む強力なDSPリソースが統合されており、自然で透明感のある、リアルなサウンド体験を実現することができます。DSPエンジンは4つのブロックに分かれています。

システムアライメント:

最初のブロックでは、システムの各エレメントに最適なサミングを作り出し、コヒーレントなシステムを構築するためのツールを提供します:

- 出力チャンネルごとに、ゲイン、最大1秒までのディレイ、極性を設定できます。
- M1測定システムの一部として提供されるオートアラインツールは、システム全体のアライメントを迅速かつ容易に行うことができます。

システムトーンバランス:

2つ目のブロックでは、システム内の異なるアレイや会場ごとに異なる環境などに対して、一貫した音響特性を維持するための高度なツールを提供します:

- オートフィルターツールは、オーディエンススペース全体に渡るアレイ全周波数特性のリニアライズを目的とし、アンプチャンネルごとに適用されます。
- IIRおよびFIRリニアフェイズフィルターにより、特定の会場や構成に合わせてシステムを微調整することができます。
- アレイモーフィングツールは、プログラム素材のニーズにあわせてラインソースの音響特性を調整できるシンプルで効率的なツールです。
- オートクライメントとエアーコンペンセーションツールは、ドライバーのリソースを確保しながら大気条件に合わせてシステムレスポンスを調整します。

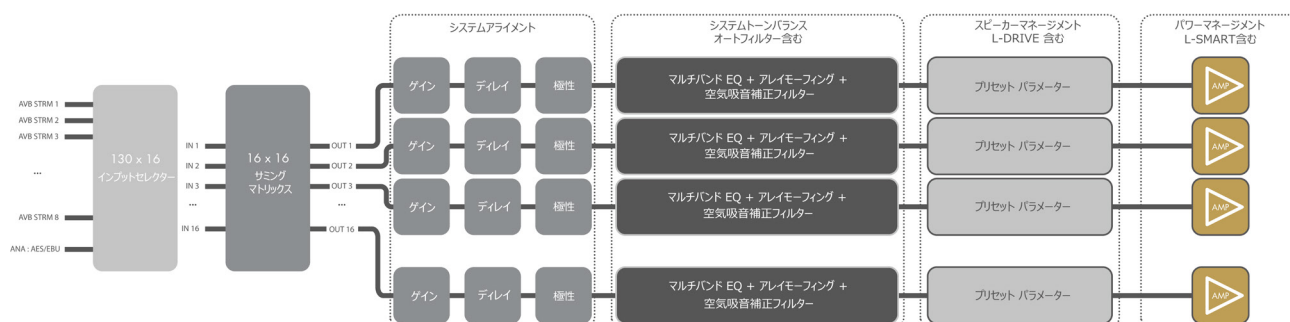
スピーカーマネージメント:

3つ目のブロックは、自社開発のスピーカープリセットを介してスピーカレスポンスとシステムプロテクションを均一に保つシステムパラメーターです。独自開発のL-DRIVEシステムを統合し、過加振、過電圧、熱保護機能を提供し、出力パワーを最大化し、非線形性動作を最小限に抑えます。L-DRIVEの最適なプロテクションにより、高耐久性のパフォーマンスを実現し、リニアとノンリニアの両領域において透明性の高い音を維持します。

パワーマネージメント:

LA1.16iは、標準のシステムツールに加え、一連のパワーマネージメント技術を採用しています。L-SMARTは、DSP制御のセンサー、フィードバックループ、予測モデリング技術を組み合わせて、現在のニーズを分析し、将来の需要を予測することによって、PSUとアンプの効率をインテリジェントに管理し、リアルタイムの状況に適応させることができます。長期的に過剰な電力需要が発生した場合、すべての出力に瞬間的なゲインリダクションを自動的に適用します。LA1.16iは、2つの600W PSUを内蔵しており、それぞれ8つのアンプチャンネルに供給されるため、合計1200Wの容量となります。L-SMARTは各PSUのパフォーマンスを個別に監視し、必要な場合にのみ8つの出力ブロックに瞬間的なゲインリダクションを適用して、電子機器を保護し、システムに対する長期的なダメージのリスクを低減します。

L-SMARTのパワーバジェットは、LA1.16iのマルチチャンネル構成と機能を活用し、ユーザーのニーズに応じて柔軟にスピーカースystemを展開することを可能にします。「公称使用」と「最大使用」のコンセプトにより、ユーザーは各出力におけるリアルタイムの時間差とレベル差を利用し、スピーカースystemの効率を最大にすることができます。ユーザーがチャンネルリソースを修正したり割り当てたりする必要はなく、L-SMARTによってインテリジェントかつ自動的に管理されます。



ソフトウェアとネットワーク



LA Network Manager は、セットアップ、チューニング、ライブのワークフローを効率的に行えるように設計されています。各タスクに必要なツールは、制御と監視プロセスをステップごとに専用ページで利用できます。高度なネットワークエンジンにより、接続ユニットの自動検出、マルチグループアサイン、イベントログによるリアルタイム監視など、生産性を高めるツールを数多く搭載しています。

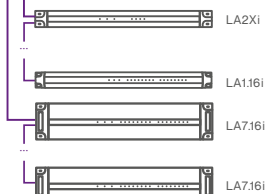
L-Acoustics独自の TCP/IP プロトコルは、すべての L-Acoustics アンプリファイドコントローラーの L-NET ネットワークの構成と監視に使用されます。1Gbit/sの高速データ転送能力により、WindowsまたはMacのOS上で利用可能なLA Network Managerを介して、最大253台までのユニットを、リアルタイムで制御および監視できます。すべてのアンプリファイドコントローラーには2つのイーサネットポートが装備されており、標準的なCAT5e U/FTPケーブルを使用して、デジチェーン、スター、ハイブリッドのトポロジーに対応します。

LA NETWORK MANAGER



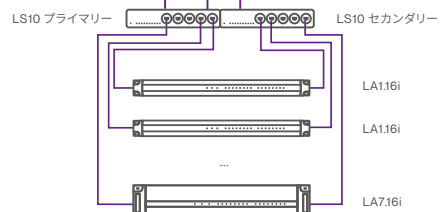
デジチェーントポロジー

LA NETWORK MANAGER



ハイブリッドトポロジー

LA NETWORK MANAGER



MILAN リダンダントトポロジー*

* MilanリダンダントトポロジーはLA4Xでは使用できません。

AVBはタイムセンシティブなデータ伝送のために決定論的かつ同期的なネットワーク動作を保証する唯一のプロトコルです。MilanはAVBの上にあるアプリケーション層で、いかなる民間企業からも独立しており、Milan認定デバイス間のシームレスな相互運用性を保証しています。Milanイニシアチブは、メディアストリームフォーマット、メディアクロッキング、シームレスな冗長性などに関する合意された基準を開発しています。Milan認定デバイスによる信頼性と決定性を備えたAVBネットワークを構築するためにITの専門知識は必要ありません。



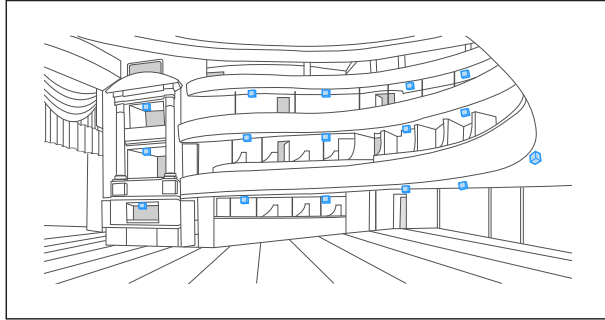
Milan-AVBは、業界によって業界のために開発された、進化型の長期的に実行可能な耐久性のあるネットワークです。

高性能メディア ネットワーキングをサポートするために、いくつかのAudio-over-IP (AoIP) システムが開発されてきましたが、AES67までは、これらのシステムを相互運用可能な方法で接続するための推奨事項はありませんでした。AES67規格は、同期、メディア クロック識別、ネットワークトランスポート、セッション記述、接続管理、エンコード、ストリーミングの領域で包括的な推奨事項を提供します。L-Acousticsは、AoIPネットワークでの互換性の向上と接続の簡素化のために、いくつかのインストールに特化した製品で Milan-AVB に加えてこのオープン スタンドアードをサポートしています。

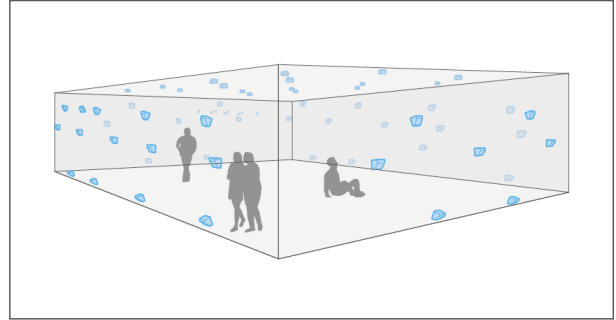


アプリケーション

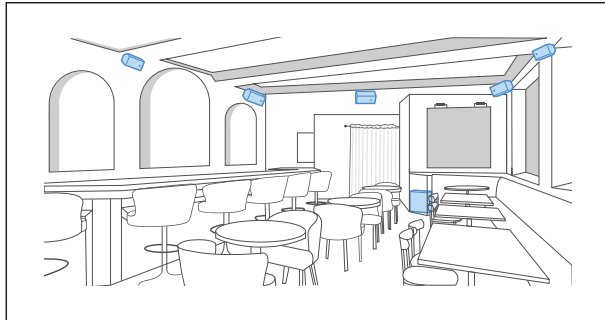
LA1.16i はスピーカーから高い音圧レベル (SPL) を必要としない、さまざまなニアフィールドや固定設備のBGMシステムなどのアプリケーションをサポートします。パワー的には劇場や舞台芸術センターのフィルやディレイシステムのドライブに最適です。L-ISAイマージブ ハイパーリアル、Ambiance™アクティブ アコースティック、HYRISS エクスペリエンスや、ホスピタリティ、博物館、展示会における分散型のスピーカーなど、多数の独立した信号を必要とする用途では、チャンネル密度とネットワーク接続性のメリットを活用できます。多用途のブリッジ機能とコンパクトなフォーム ファクターにより、ホームシアターやクルーズ船での設置にも最適です。



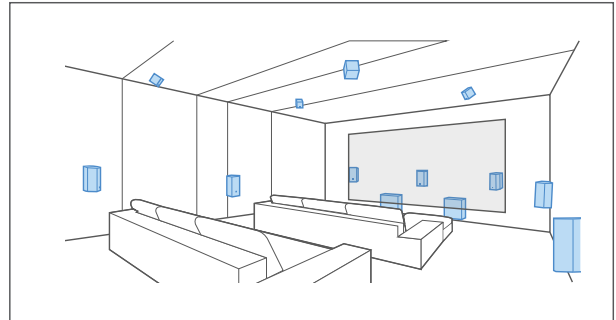
フィルとディレイ：劇場と舞台芸術センター



L-ISAとAmbiance：リハーサルスペース、アートや美術館のインストール



分散システム：ホスピタリティ施設、テーマパーク、クルーズ船、企業設備



ホーム&ヨット HYRISS、映画館、屋内や屋外スペース

エンクロージャードライブ能力

カテゴリ シリーズ*	リファレンス	公称値 - シングル エンド (SEモード)				公称値 - ブリッジ (BTL モード)			
		エンクロージャ ーごとのパワー 使用率**	各出力あたりの 接続台数	LA1.16 1台あた りの接続台数***	達成可能な最 大SPL (dB)	エンクロージャ ーごとのパワー 使用率**	各出力あたりの 接続台数	LA1.16 1台あた りの接続台数***	達成可能な最 大SPL (dB)
ショートスロー X シリーズ	X4i	3.0%^	3	48	107^	16.6%^	2	12	115^
	5XT	3.8%	3	48	112	14.3%	2	14	120
	X6i	8.3%^	2	24	115^	25.0%^	1	4	122^
	X8i	6.1%^	2	32	117^	23.0%^	1	8	124^
	X8	6.1%	2	32	117	23.0%	1	8	124
ミディアムスロー S シリーズ	Soka	6.5%^	2	30	119^	33.5%	1	6	127^
	A10(i) Wide/ Focus	-	-	-	-	41.5%	1	4	132
ロングスロー K シリーズ	KIVA II	-	-	-	-	19.8%	2	10	132
サブウーハー	SB6i	12.5%^	1	16	106^	-	-	-	-
	SB10i	8.0%^	2	24	112^	39.0%	1	4	120^
	Syva Sub	-	-	-	-	20.5%	1	4	125^

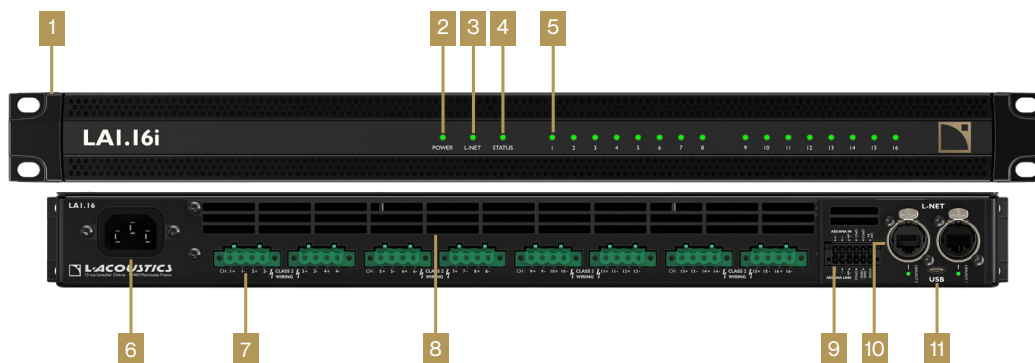
* LA1.16iでは、記載されているスピーカーのみがサポートされています。

** フルパワー時のエンクロージャあたりの概算値。正確な値については、LA Network ManagerまたはSoundvisionの最新バージョンを参照ください。

*** LA1.16iあたりのエンクロージャの最大数は、すべてのチャンネルがフルパワー (SEまたはBTLモード) でドライブされていることを前提とした公称値で示されています。

^ 最大SPLとパワーバジェットはプリセットによって若干異なる場合があります。詳細については、プリセットガイドまたはアンプリフィケーションリファレンス技術資料を参照ください。

ユーザーインターフェース



- | | | |
|-------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 1 1U シャーシ | 6 IEC V-Lock 互換パワーサプライインレット | 9 24V DC DSP バックアップ外部電源入力 |
| 2 電源 LED | 7 スピーカー出力 4ピンターミナルブロック (x8) | 汎用入出力GPIO |
| 3 L-NETコントロールネットワーク LED | 8 ファングリル | AES/EBU / アナログ入力 コネクター |
| 4 ステータス LED | | AES/EBU / アナログリンク コネクター |
| 5 シグナル、リミット、クリップLED | | 10 etherCON™ 1 Gb/s イーサネット コネクター |
| | | 11 IPアドレス設定用USBポート |

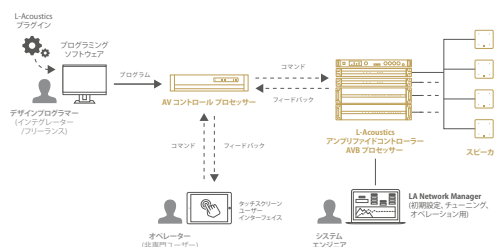
サードパーティとの相互運用

L-Acoustics は、多くの一般的なメディア制御システムとの統合を容易にするモジュールとプラグインを開発し、L-Acoustics エコシステムとサードパーティ プラットフォーム間の相互運用性を可能にしました。カスタマイズされたインターフェースを介して、L-Acousticsエレクトロニクス製品と他のタイプのデバイスを一元的に監視し、管理することができます。これにはボイスアラームの統合が必要な場合の継続的な監視も含まれます。

対応するAVコントロールソリューション:



HTTP



アンプリファイドコントローラー レンジ

最新世代のアンプリファイドコントローラーのすべてのモデルは、非常に強力なDSPと、同様のアーキテクチャを共有しています。アンプリファイドコントローラーモデルの違いによる主な相違点は以下の表のとおりです:

仕様	LA1.16i	LA2Xi	LA4X	LA7.16(i)	LA12X
インストール/ツアリング	インストール	インストール	ツアリング/インストール	ツアリング/(i)インストール	ツアリング/インストール
入力 x 出力	16 x 16*	4 x 4 / 4 x 3 / 4 x 2 / 4 x 1	4 x 4	16 x 16	4 x 4
出力パワー 12 dB クレストファクター、サインバースト、 1 kHz, 2 ms	16 x 80 W (8 Ω 時) 16 x 160 W (4 Ω 時) 8* x 300 W (8 Ω 時)	4 x 190 W (16 Ω 時) 4 x 370 W (8 Ω 時) 4 x 710 W (4 Ω 時)	4 x 560 W (16 Ω 時) 4 x 1100 W (8 Ω 時) 4 x 1400 W (4 Ω 時)	16 x 700 W (16 Ω 時) 16 x 1300 W (8 Ω 時) 16 x 1100 W (4 Ω 時)	4 x 1400 W (8 Ω 時) 4 x 2600 W (4 Ω 時) 4 x 3300 W (2.7 Ω 時)
全てのチャンネルを駆動 CEA-2006/490A、サインバースト、 1 kHz, 20 ms, < 1% THD、全てのチャ ンネルを駆動	16 x 80 W (8 Ω 時) 16 x 120 W (4 Ω 時) 8* x 230 W (8 Ω 時)	4 x 190 W (16 Ω 時s) 4 x 360 W (8 Ω 時) 4 x 640 W (4 Ω 時)	4 x 1000 W (8 Ω 時) 4 x 1000 W (4 Ω 時)	16 x 580 W (16 Ω 時) 16 x 920 W (8 Ω 時) 16 x 1000 W (4 Ω 時)	4 x 1400 W (8 Ω 時) 4 x 2600 W (4 Ω 時) 4 x 3300 W (2.7 Ω 時)
公称電力要件 200 - 240 V / 100 - 120 V	10 A / 20 A	10 A / 20 A	10 A / 20 A	16 A / 30 A	16 A / 30 A
入力チャンネル	16 x AVB か AES67 1 x アナログ / 2 x AES/EBU	4 x AVB か AES67 4 x アナログ / 4 x AES/EBU	4 x AVB 4 x アナログ / 4 x AES/EBU	16 x AVB (i: か AES67) 1 x アナログ / 2 x AES/EBU	4 x AVB 4 x アナログ / 4 x AES/EBU
ノイズレベル (20 Hz - 20 kHz, 8 Ω, A-ウェイト、デジタル入力)	< - 85 dBV	< - 77 dBV	< - 70 dBV	< - 79 dBV	< - 75 dBV
フロントパネル	LEDのみ	LEDのみ	ロータリエンコーダー付 LCDディスプレイ、電源、 ミュートキー	TFT カラータッチスクリーン (i: LEDのみ)	ロータリエンコーダー付 LCDディスプレイ、電源、 ミュートキー
高さ	1U	1U	2U	2U	2U
重量	5.6 kg	4.4 kg	11.3 kg	15.8 kg (i: 14.5 kg)	14.5 kg

* 出力の奇数/偶数ペアをブリッジ接続可能 (BTL)

LA1.16i_SPS_IP_1.0 - 25027 - © L-Acoustics. 最新機能・性能を詳しくは、予告なく変更する場合があります。

LA1.16i アンプリファイドコントローラー


AES67


LA1.16iは固定設備用の超コンパクト 16チャンネル アンプリファイドコントローラーです。小型スピーカーを使用するマルチチャンネルや分散システム、ニアフィールド アプリケーション向けに効率的に設計されています。

高いチャンネル密度と柔軟なブリッジ機能を提供するLA1.16iは、特許取得済みのL-SMARTパワーマネージメント技術を統合し、ドライブするスピーカー システムのリアルタイムのニーズにダイナミックに対応します。合理化されたスマートな 1U シャーシには、スピーカー管理、システム保護、監視機能を備えた強力な DSP エンジンと、システム調整とキャリブレーション用の包括的なツール セットが内蔵されています。Milan認定を受けたLA1.16iは、AES/EBUとアナログ接続に加え、シームレスな冗長性を備えたAVBまたはAES67ネットワーク入力をサポートしています。 3つのGPIOとDSPカード用の24VDCバックアップ電源により、外部制御が可能になり信頼性の向上を実現しています。

LA1.16i 仕様:

アンプリフィケーションとパワーサプライ			
出力パワー(全てのチャンネルを駆動)	16 チャンネル4Ω	16 チャンネル8Ω	8 チャンネル* 8 Ω
ピーク出力パワー 12 dB クレストファクター、サインバースト、1 kHz、2 ms	160 W	80 W	300 W
出力パワーCEA-2006 / 490A、サインバースト、1 kHz、20 ms、< 1 % THD	120 W	80 W	230 W
アンプクラス	高効率クラスD		
パワーサプライモデル	力率改善回路 (PFC) 搭載、ユニバーサルスイッチモードパワーサプライ (SMPS)		
外部DSPバックアップ電源入力	24 V DC (+/- 15%) 0.8 A		
定格電源	100 V ±10%、50-60 Hz		
オーディオ仕様			
周波数特性 (20 Hz - 20 kHz、8 Ω、最大値/8出力パワー)	± 0.25 dB		
歪率 THD+N (20 Hz - 20 kHz、8 Ω、最大値/8出力パワー)	< 0.003%		
出力ダイナミックレンジ (20 Hz - 20 kHz、8 Ω、A-ウェイト、デジタル入力)	> 114 dB		
ノイズレベル (20 Hz - 20 kHz、8 Ω、A-ウェイト、デジタル入力)	< - 85 dBV		
DSP			
デジタルシグナルプロセッサ (DSP)	第5世代デュアル SHARC 32-bitフローティングポイント、96 kHz サンプリングレート		
I/O ルーティング	16 x 16 ルーティング と サミング マトリクス		
出力チャンネルごと	8 x IIR、4 x FIRフィルター、内蔵EQステーション アレーモーフイング (LFコンター、ズームファクター)、空気吸音補正フィルター スピーカー位相リニアライゼーションとインパルスレスポンス向上用内部IIRとFIR EQアルゴリズム 出力ディレイ 0 msから1000 ms		
テクノロジー			
スピーカー管理	L-DRIVEアドバンスドシステムプロテクション (偏移、温度、過電圧)		
出力管理	L-SMART 適応型出力管理		
保護回路			
主電源とパワーサプライ	過不足電圧/温度過上昇/過電流/突入電流保護		
パワー出力	過電流保護/直流/回路短絡/温度過上昇		
入力 / 出力			
Milanシームレスデュアルネットワーク対応 AVB入力	16チャンネル 48kHz / 96kHz 最大8チャンネルの16ストリームから		
代替ネットワークプロトコル (シームレスなデュアルネットワークに対応)	AES67: 16チャンネル 48 kHz 最大8チャンネルの16ストリームから		
AES / EBU 入力(アナログとコネクタを共有)	2 チャンネル(1 x AES/EBU、44.1 - 192 kHz サンプリングレート) アクティブリンクとバイパスリレー付		
アナログ入力 (AES/EBUとコネクタを共有)	1チャンネル、リンク出力		
スピーカー出力	8 x メス型 4極 ターミナルブロック		
コントロールとモニタリング			
ネットワーク接続	デュアルポート ギガビット イーサネット インターフェース etherCON™ I/O		
汎用入出力(GPIO)	3 GPIO アイソレートフォトカプラー入力、アイソレートリレーコンタクト		
サードパーティーマネージメントソリューション	Q-SYS® / Crestron®/ HTTP API		
動作条件			
温度	室温-5°Cから+50°C		
フィジカルデータ			
寸法 W x H x D	483 x 44 (1U) x 411 mm		
重量	5.6 kg		



* 出力の奇数/偶数ペアをブリッジ接続可能 (BTL)



Bestec Audio Inc.

本社 〒157-0064 東京都世田谷区給田 3-33-9
大阪 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-7-3 オスカ 第3ビル

Tel (03) 3305-5111 Fax (03) 3305-5113
Tel (06) 6386-8822 Fax (06) 6386-8833

www.bestecaudio.com